



国中だより

一中ホームページ：国立市HP→くにとちの教育→国立市立小中学校へアクセス

国立第一中学校
学校だより
平成28年度7月号
7月11日(月)発行



2度目のメッセージ

副校長 山上 真哉

8月6日午前8時15分・・・今年も日本の多くの人が過去の悲劇を思う時間がきます。私も毎年この時間がくると目を閉じて様々な思いを胸にします。

それは71年前(1945年)の第二次世界大戦中に、アメリカ軍が日本の広島に原子爆弾を投下した日です。一瞬にして十数万人の命が奪われる出来事が日本の広島市で起きました。私は勿論その時まだ生まれていませんでしたが、それでも小学生まで、その意味もわからずに毎年白血病の検査を受けさせられていました。

その朝は澄み渡るような青空でした。父は広島の青年学校の学生で、その日は外で作業をしていました。作業の合間にふと空を見上げると、ぽつんと一機飛行機が広島市上空にさしかかっていた。また作業を続けようとした瞬間、首筋にもものすごい痛みを感じ、少しすると熱風が襲いかかってきました。驚いてその方向を振り返ると、見たことのない雲が立ち上がっていたそうです。ただ事ではないと直感した父はすぐに、仲間と共に爆心地に向かいましたが、近づくにつれて現実とは思えない光景が広がってきたそうです。

しかし父は、私にその時のことを話すことはありませんでした。今考えれば、話すことで当時のことを思い出してしまう恐怖と悲しみで口を閉ざしていたのかも知れません。

私が社会人になったある日、市の教育委員会主催の講演会で父が被爆体験の講師を引き受けたのです。その講演会を聞きに行き行って壮絶な事実を父が話すのを初めて聞きました。市内を流れる川に全身やけどをしたおびただしい群衆が水を求めて飛び込み、死体で川がせき止められていた光景。かろうじて生きているが背中がただれて、腰からたれ下がり、引きずって歩いている人々。跡形もなく破壊された街並みに、ただもがき苦しみがらうごめいている群衆を呆然と立ちすくんで見ているだけだったそうです。

こんな話を普段冷静な父が声を振り絞って涙ながらに熱弁していました。二度と繰り返してはならないことを何度も繰り返していました。そんな姿を見て私も胸が熱くなり涙ながらに聞いた事を思い出します。今思えば、それが父からの最初のメッセージでした。

父は11年前に亡くなりました。原爆による放射線が原因の病ではないかと医者にも言われながら、闘病生活は数年にわたっていました。

ある朝、入院している病院から呼吸が乱れているのですぐきてほしいと連絡がありました。私は急いで病院に駆けつけましたが、すでに父は息をひきとっていました・・・その日は奇しくも8月6日の朝でした。しかも午前8時になろうとしている時間で、病院の廊下のテレビには、広島の平和記念公園から被爆し亡くなった多くの犠牲者への黙とうが行われる直前の様子が映し出されていました。告別式は3日後の8月9日に行われました・・・その日は長崎に2回目の原爆が投下された日でした。

今思えばこの日を忘れないでほしいと父は私に2度目のメッセージを残してくれたのかもしれない。

私たちは今、このメッセージを忘れかけていませんか。このような歴史があるからこそ今があることを胸に生きていくことが大切であり、我々ができる次世代へ残さなくてはならない義務ではないでしょうか。

もうすぐ夏休み。そんなことを少しでも考えながら、8月6日と8月9日を迎えてみてください。

この学校だよりは平成25年度の7月号です。私の父のことを学校だよりに掲載させていただきました。最初は父のことを書くことをためらい、悩みました。しかし父の体験を伝えることで、私たちが決して忘れてはならない事実を考えるきっかけとしてもらえるのなら、との思いから書かせてもらいました。

・・・その時「書きなさい」と、父が私の背中を後押ししてくれたような気がしました・・・

多摩特研球技大会 A 組大活

6月24日(金)に、特別支援学級の球技大会が立川市の泉体育館で行われました。この大会は多摩地区の特別支援学級が集まり、毎年バスケットボールの試合を行っています。今年は18校が参加し熱戦を繰り広げました。国立一中からは3チームが参加し、どのチームも最後まで、全力を出し切って頑張っていました。また、当日は多くの保護者の方々も応援に駆けつけてくれて、最後まで大きい声で声援をいただき、生徒にとって、大きなエネルギーとなっていました。

「結果」

- 国立一 ブロック 3勝 (優勝)
- 国立一① ブロック 2勝1敗 (準優勝)
- 国立一② ブロック 1勝2敗



夏休みを有意義に過ごしましょう

すてきな心

まもなく夏季休業になります。この期間は、心身共に健康で安全に充実した毎日が送れるよう、また夏季休業日終了後も希望をもって生活が送れるよう、下記事項を踏まえながらご家庭でも指導・支援をお願いします。

- 1 早寝・早起きに心がけ目標を立てて計画的に学習を進めましょう。
- 2 地域のボランティア活動に積極的に参加し、社会の一員として自覚を高めましょう。
- 3 外出する際は、どこへ、誰と、何をしに行くか、帰宅時間を保護者に伝えておきましょう。11時以降は都の条例により外出禁止です。
- 4 交通事故、不審者などに十分注意をし、事件や事故に巻き込まれないように注意しましょう。
- 5 節電に積極的に取り組み、電力不足に協力しましょう。
- 6 喫煙、飲酒、万引きなどの問題行動には絶対にかかわらないようにしましょう。

6月26日(日)に、剣道部が武蔵野総合体育館で、昇段審査を受けました。その日は1,000人にも及ぶ受験者がいて館内は騒然とした雰囲気だったそうです。会場の出入り口は、靴が散乱していて、見るに堪えられない光景でした。そのことを想定して、受験者は裸足での行動になっていたのですが、本来入ることができない、多くの保護者が靴を脱いで入ったためにそうってしまったそうです。それを見た、本校の2年生 **川面 恵さん**が、その散乱している靴を綺麗に並べてくれたそうです。役員がそれに気がつき、その日の閉会式で、その行為を参加者に伝え、会場から大きな拍手が上がったそうです。本当に素晴らしい行動です。

お知らせ

○昨年度に続き、今年度も原爆に関してのことばの募集があり、生徒の皆さんに考えてもらいます。

「ふつうの日になったのか原爆の日」展に向けて、8月6日と8月9日の原爆の日を忘れないための一行のことばを国語の授業で行いました。選考された作品は、8月6日(土)～8月21日(日)の期間に国立市内で行われる展覧会に展示されます。

○6月27日(月)花植えボランティア活動を行いました。一橋大学バス停前の一中花壇に参加生徒約20名が「花育み委員会」の方々と一緒に、日々草とインパチェンス約100鉢を手作業で植えました。市民の方々から「綺麗ね、ありがとう」などと温かい声をたくさんいただきました。是非、ご覧ください。夏休みには花壇の花に水やりにご協力ください。

○9月1日(木)に本校では引き渡し訓練を行います。震度6以上の地震を想定しての訓練です。原則として全保護者に引き渡しを目的とした訓練ですので、ご協力よろしくをお願いいたします。詳細は、別紙お知らせを出しますのでご覧ください。

《今後の主な予定》

<p>7月 18日 (月) 海の日 19日 (火) 給食終・大掃除 20日 (水) 終業式 21日 (木) 夏季休業日始 25日 (月) 夏季水泳指導・夏季三者面談始 26日 (火) 夏季水泳指導 27日 (月) 夏季水泳指導 8月 5日 (金) 夏季三者面談終 11日 (木) 山の日 28日 (日) 夏季休業日終 29日 (月) 始業式 29日 (月)～31日 (水) 午前授業 (給食なし)</p>	<p>9月 1日 (木) 給食始・引き渡し訓練 5日 (月) 専門・中央委員会 6日 (火) 全校朝礼 12日 (月) 生徒会役員選挙 13日 (火) 生徒会朝礼 15日 (木)～17日 (土) 修学旅行 (3年) 19日 (月) 敬老の日 20日 (火) 3年振替休業日 21日 (水) 校外学習 (1年) 22日 (木) 秋分の日 29日 (木)～30 (金) 中間試験</p>
---	---

